（別紙）

田植えの進捗状況（５月２０日現在概況速報）について

中央農業改良普及センター県域普及グループ

１　５月２０日現在、県全体の田植え進捗率は６８％である。田植え盛期は５月１８日頃と見込まれ、平年に比べて２日程度遅れている。

２　地域別の田植え進捗率は、北上川下流および東部では田植え盛期を過ぎており、今週末には終期となる見込み。また、北上川上流４５％（前年同期５０％）で概ね盛期、北部９％（前年同期１５％）で始期を迎えている。両地域とも田植えは概ね順調に行われており、適期内（５月１５日～２５日）には終期を迎えると見込まれる。

表１　地帯別田植えの進捗状況（5 月 20 日現在，各農業改良普及センター調べ）

地帯名	5/20現在 進捗率(%)					田植え時期（月／日）								
						本年（月／日）			平　年			平年差（日）		
	本年	H24	H23	H22	H21	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	45	50	26	30	50	(5/18)	(5/21)	―	5/16	5/19	5/24	(+2)	(+2)	―
北上川下流	80	77	74	81	91	(5/12)	(5/17)	―	5/10	5/14	5/20	(+2)	(+3)	―
東　　部	64	70	69	71	80	5/12	(5/17)	―	5/11	5/15	5/21	+1	(+2)	―
北　　部	9	15	15	7	24	(5/21)	(5/25)	―	5/19	5/23	5/27	(+2)	(+2)	―
県　全　体	68	67	58	64	77	(5/14)	(5/18)	―	5/12	5/16	5/21	(+2)	(+2)	―

注）1，平年値は、平成 15 年～24 年の 10 カ年の平均値.
　　2，田植えの進捗状況は、始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了、を表している.
　　3，括弧内の数値は未確定市町村があるため推定値.

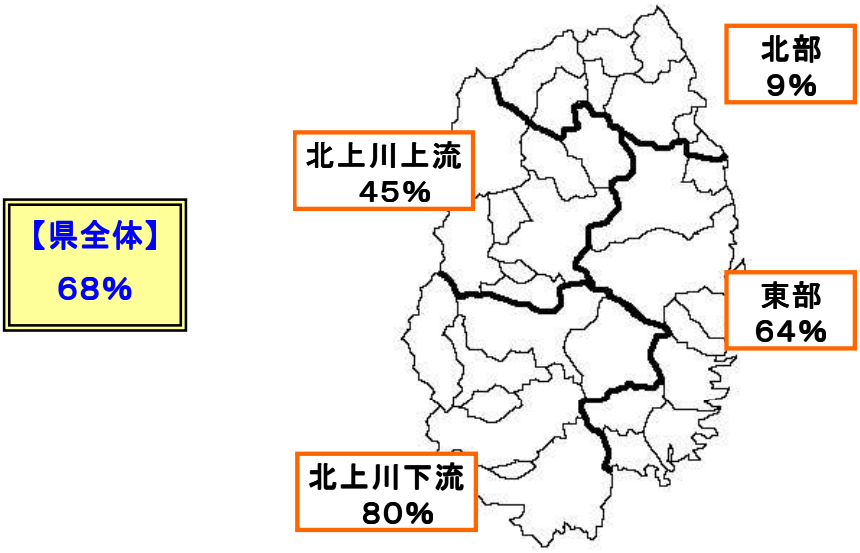

図１　地帯別田植え進捗率（5 月 20 日現在：各農業改良普及センター調べ）

４　栽培管理のポイント

（１）田植え直後は、植え痛みにより苗の吸水力が低下するので、活着まではやや深めの水管理（葉先が２～３cm 水面から出る程度）として水温の確保に努めること。

（２）活着後は、分げつ発生を促進するため２～３cm の浅水とし、水温の上昇に努めること。ただし、気温が１５℃以下の寒い日は葉先が出る程度のやや深めの水管理とする（低温でも日照があり風のない日は、日中は浅水にして水温の上昇をはかる）。

（３）入水は、気温と水温の温度差が少ない朝方や夕方に行い、日中は水を動かさないこと。